

長崎大学 ダイバーシティ推進センター

NEWS LETTER

長崎大学
ダイバーシティ
推進センター

-おもやり通信-

2023.2

Vol. 52

令和5年3月9日開催 令和4年度病院の働き方改革シンポジウム

令和4年度「病院の働き方改革シンポジウム」を開催します。

今年度、長崎大学病院における働き方改革の参加チームによる取組成果の報告に加え、糸魚川総合病院の看護師チームの発表もごさいます。また、千葉大学医学部附属病院の横手幸太郎病院長と本学病院中尾一彦病院長に対談形式にて医師の働き方改革における取組内容を共有いただくとともに、残された課題等について語っていただきます。

働き方改革関連法案が施行され、働く環境が変わりつつある今、多忙を極める医療現場における働き方改革について一緒に考えてみませんか。

日時:令和5年3月9日(木) 14:00~16:00

方法:オンライン

対象:学内教職員、医療関係者、一般市民

申込〆切:令和5年3月6日(月)



申込フォーム

● 医師の働き方改革についてディスカッション

千葉大学医学部附属病院 横手幸太郎 病院長

長崎大学病院 中尾一彦 病院長

● 取組チームによる成果発表

長崎大学病院:眼科チーム・薬剤部チーム、糸魚川総合病院:看護師チーム

文部科学省科学技術人材育成費補助事業
「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先進型)」

長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

令和4年度
病院の働き方改革
シンポジウム

開催日時
3/9 木
令和5年

開催時間 14:00~16:00
参加方法 オンライン(ZOOM)

申込締切 3/6 〆

シンポジウムへ参加ご希望の方は、事前にWeb申込みを申し込み下さい。
<https://forms.office.com/URL?app={0}>

プログラム

- 学長あいさつ
- 講演
医師の働き方改革について
(取り組み、課題)
千葉大学医学部附属病院 横手 幸太郎 病院長
長崎大学病院 中尾 一彦 病院長
- 成果報告
 - 眼科チーム(長崎大学病院)
 - 薬剤部チーム(長崎大学病院)
 - 看護師チーム(糸魚川総合病院)
- 総括:長崎大学病院長

主催)長崎大学ダイバーシティ推進センター (共催)株式会社ワーク・ライバルス (後援)長崎県、長崎市

お問い合わせ
国立大学法人長崎大学 ダイバーシティ推進センター
TEL:095-819-2889 FAX:095-819-2159
〒852-8521 長崎市文政町1-14 E-mail: omoyai_staff@n.nagasaki-u.ac.jp <https://www.cdl.nagasaki-u.ac.jp>

第7回長崎大学未来に羽ばたく女性研究者賞発表会および授与式報告

第7回となる今年度は、令和4年6月1日から令和4年8月19日に公募を行い、選考委員会において慎重に選考を行い、優秀女性研究者賞および優秀女性奨励賞受賞者を決定しました。

受賞者研究発表会および授与式は、令和5年1月26日(木)15:30-16:30 文教キャンパススカイホールにおいて執り行いました。

研究発表会は、3人の受賞者からご発表頂きました。高村敬子准教授「カダバースーパージカルトレーニングにおけるクロイツフェルト・ヤコブ病の危険性について」、赤澤祐子教授「原爆被爆の医学的実相の継承と長崎被爆者組織を用いた放射線晩発障害の遺伝子変異シグネチャー解析」、作田絵里教授「典型元素を利用した新規光機能性錯体の創出」。

それぞれこれまでの主な研究と今後の研究活動の展望について述べられました。学長からは、先生方の各分野において傑出された研究活動への称賛と、今後一層の活躍への期待が述べられました。

また福永理事からも受賞者の研究の質の高さへの賛辞が述べられました。今後も女性研究者がその力を発揮し、広く活躍できるよう支援をまいります。



(左から永安武理事、福永博俊理事、高村敬子准教授、赤澤祐子教授、作田絵里教授、河野茂学長、吉田ゆりセンター長)

ダイバーシティ オンラインカフェ

日時:3月8日(水)14:00~15:00

方法:Zoom

話題提供:赤澤祐子教授(生命医科学域(医学系))
見市文香教授(熱帯医学研究所)

話題提供者に2人の先生をお迎えして、研究者になった理由、大学院生時代に苦労したこと、あの時これは頑張っておいて良かったということ、楽しかったこと…自由にお話していただきます。若手研究者の皆さん、大学院生の皆さん、研究者になろうかな?と思っている方など、ぜひぜひご参加ください。



お申込みはこちら

ダイバーシティ
オンライン
カフェ

大学院生時代の大変だったこと
楽しかったこと
チャレンジしてみた良かったこと
自由にお話していただきます。

開催日時
2023年 3/8(水)
14:00~15:00(13:50より入室可)

開催方法 Zoom

対象 長崎大学の教職員・大学院生・学部生

お申し込みはこちら
<https://forms.office.com/r/QC1e99DJZe>

◆話題提供者
生命医科学域(医学系) 教授 赤澤祐子
熱帯医学研究所 教授 見市文香

長崎大学
ダイバーシティ
推進センター

3月8日は国際女性デー



日本ではあまりなじみがありませんでしたが、ここ数年は、日本でもこの国際女性デーにちなんだイベントが各地で開催されるようになり、メディアでも取り上げられたりしています。

もともと、こうした女性の日を創設する動きは、20世紀の初めごろから、ヨーロッパや北米における女性労働者運動や、女性参政権運動の中でありました。労働の場における女性差別の是正、女性の政治に参加する権利の獲得を訴え闘ってきた女性たちに敬意を表する日です。

そして、国際婦人年の1975年3月8日に、国連が毎年この日を国際女性デーとすることを提唱しました。毎年テーマが設定されており、今年のテーマは「全てをデジタルに:ジェンダー平等のためのイノベーションとテクノロジー」です。テクノロジーに女性や排除されたグループが参加できるようにすることは、女性と少女のエンパワーメントにつながり、ジェンダー平等を促進するイノベーションをおこす可能性をもっているという考えです。

3月8日には、今まで各分野でイノベーションを起こしてきた女性たちの努力を覚えて、また誰もが自分の力を発揮して活躍できる環境をつくっていくことへの思いを新たに過ごしたいと思います。

ちなみに、国際女性デーのシンボルの花はミモザです。ミモザの花束を片手に持って、イベントに集まったりしています。

矢内琴江(ダイバーシティ推進センター・コーディネーター)

ダイバーシティ学習プログラムSDセミナー(2月・3月)

2月SDセミナー 「他者とともに働く・ 職場を変える対話を生み出す」

日時:2月15日(水)15:00~16:00

講師:辺見英貴助教(経済学部)



お申込みはこちら

ダイバーシティの尊重の実現において、異なる考えや状況、アイデンティティをもったメンバー同士の対話やコミュニケーションは不可欠です。

しかし、職場内では「なかなか発言できない」「どうして黙っているんだろう」「何も言わない方が良いのでは」といった沈黙も起こります。

そこで、職場内の従業員同士のコミュニケーションにおける沈黙を肯定的にとらえる研究をしている講師の話から学び、沈黙や発言の在り方を新たな視点から捉え、よりよいコミュニケーションを生みだすきっかけにしたいと思います。

3月SDセミナー 「働き方を変えていく」

日時:3月3日(金)14:00~15:30

講師:本間季里氏(合同会社Esteem)



お申込みはこちら

ダイバーシティの尊重の実現において、異なる考えや状況、アイデンティティをもったメンバー同士の対話やコミュニケーションは不可欠です。互いの個性や力を発揮し合うためのコミュニケーションのあり方を「伝え方」の講師から学びます。

日頃よりダイバーシティ推進センターの運営に、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

センター職員一同、今後も力を尽くして参りますので、引き続きよろしくお願いたします。



研究者のみなさまへ



リスタートアップ研究費助成

令和5年度上半期リスタートアップ研究費利用者を募集します。キャリア継続を目的として研究活動の促進または負担軽減のための研究費を助成するものです。

助成期間:令和5年5月1日~9月30日

申請期限:令和5年4月5日(水)12:00

テクニカルスタッフ雇用制度

令和5年度上半期テクニカルスタッフ雇用制度利用者を募集中。出産、育児、介護、病気などで、研究時間の確保が困難な研究者に対し、テクニカルスタッフの雇用をサポートします。

教育・研究サポート人材バンク

実験補助、データ入力などができる学内の学生と、教育・研究をサポートしてくれる人材を求める教育職員等とをマッチングします。

ダイバーシティ推進センターHP
で検索



編集・発行 国立大学法人長崎大学ダイバーシティ推進センター

〒852-8521 長崎市文教町1-14 TEL:095-819-2889 FAX:095-819-2159

E-mail: omoyai_staff@ml.nagasaki-u.ac.jp

HP: <https://www.cdi.nagasaki-u.ac.jp>

